

以下のソースコードを作成した.

コード 1: ソースコード

```
1 e;main(i,v)char**v;{i^1||0/0;for(float s;i--;printf("%f=%d+%f\n",s,e
    ,s-e))sscanf(*++v,"%f",&s),e=s;}
2 /*
3 課題 8-2
4 要件
5 1.コマンドの引数として与えられた文字列を数値に変換する (負の値について
    は考慮しなくてもよい)
6 2.整数部と小数部に分けて出力 (課題例のように)
7 3.引数がない場合のエラー処理も行う
8
9 C 言語ではプロトタイプ宣言は必要ない そのためヘッダファイルを
    include する必要はない
10 型が省略されたグローバル識別子はint 型だとみなされる
11 e;
12
13 関数の型は省略するとint として解釈される 引数の型も省略すると
    int として扱われる
14 main(i,v)
15
16 ANSI 標準化以前の関数宣言
17 char**v;
18 {
19
20 i と 1 の排他的論理和が 0 であれば処理を続行し、ゼロ除算により SIGFPE を発生させ終了
    (エラー処理)
21 i^1||0/0;
22
23 条件式--i は i を評価する前に減算するので i 回の繰り返しとなる
24 文の処理が終わった後最初期化式のprintfを実行する
25 for(float s;--i;printf("%f = %d + %f\n",s,e,s-e))
26
27 sscanfでコマンドの第一引数から順に文字列を変換し格納
28 代入時は左辺の型に変換されるため浮動小数点数から整数への明示的なキ
    ャストは必要ない
29 sscanf(*++v,"%f",&s),e=s;
30 }
31 (104B)
32 */
```

続いて、cc を-o で出力先を指定して実行した.

コード 2: コンパイル

```
1 $ cc -o a2ifcg a2ifcg.c
```

最後に実行し、結果を得た.

コード 3: 実行結果

```
1 $ ./a2ifcg 0.0 1 10.234 3.1415
2 0.000000 = 0 + 0.000000
3 1.000000 = 1 + 0.000000
4 10.234000 = 10 + 0.234000
5 3.141500 = 3 + 0.141500
6 $ ./a2ifcg
7 Floating point exception (コアダンプ)
```